

「わたしたちは世の光」

ヨハネの福音書9章1～5節

1

またイエスは道の途中で、生まれつきの盲人を見られた。弟子たちは彼についてイエスに質問して言った。「先生。彼が盲目に生まれついたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。その両親ですか。」イエスは答えられた。「この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。神のわざがこの人に現れるためです。わたしたちは、わたしを遣わした方のわざを、昼の間に行わなければなりません。だれも働くことのできない夜が来ます。わたしが世にいる間、わたしは世の光です。」ヨハネ9:1-5

2

この人でも両親でもない

- 生まれつきの盲人に関する質問
- 誰が罪を犯した？この人？両親？
- 当時の考え方。因果応報。因習（支配的な考え方）
- この間違った考え方がどれだけの人を苦しめてきたか？
- 弟子たちの言葉はその人に聞こえた？
- イエス様のことは（声）も「この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。」 9:3

3

この人でも両親でもない

- 「瞬きの詩人」 水野源三
- 9歳の時に脳性まひを患って、動くことも話すこともできなくなった。自分の人生を呪ったがクリスチャンになり、神の愛と真理を知り、感謝と喜びの詩を書くようになった。話すことも書くこともできないので、お母さんが五十音の表の上を指を動かす時に、瞬きで合図を送り母さんがその一文字一文字を拾って詩を作った。

4

「父も母も」

脳性麻痺となった私のために
父も母も 先祖のたたり
家の方角が良くない
名前が悪いと いろいろ悩み迷いました
私がキリストを信じたら
父や母の迷いも晴れ
ただ信じてくれました

5

神のわざがこの人に現れるため

- この人は神に見放されたのでも、呪われたのでもない
- 神に愛され祝福されるために生まれてきた
- この盲人の場合はいやされ目が開かれて、神のわざが現された
- 水野源三さんの場合は、いやされなかったけど、**心の目が開かれた(イエス様を受けた)**。家族の心の目も開かれイエス様を信じる事ができた。

6

神のわざがこの人に現れるため

「悲しみよ」

悲しみよ悲しみよ 本当にありがとう

お前が来なかったら つよくなかったら 私は今
どうなっていたか

悲しみよ悲しみよ お前が私を

この世にはない大きな喜びが かわらない平安
がある 主イエス様のみもとにつれて来てくれ
たのだ

7

神のわざがこの人に現れるため

- 「人生は学校で、そこにおいては幸福より不幸の方がよい教師だ。」
- 苦しみに会ったことは、私にとってしあわせでした。私はそれであなたのおきてを学びました。あなたの御口のおしえは、私にとって幾千の金銀にまさるものです。詩119:71-72

8

わたしたちの使命

- 「わたしたちは、わたしを遣わされた方のわざを、、、行なわなければなりません」 9:4
- 「あなたがわたしを世に遣わされたように、わたしも彼らを世に遣わしました。」ヨハネ17:18
- わたしが世にいる間は、わたしは世の光 9:5
- 「あなたがたは世界の光です、、、人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなた方の父をあがめるようにしなさい。」
マタイ5:14-16、6:9
- 人間の主な目的は、神の栄光を表わし、、、

9

わたしたちの使命

- あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行いによるものではありません。だれも誇ることのないためです。エペソ2:8
- 私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。エペソ2:9-10

10

わたしたちの使命

- 神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行わせてくださるのです。すべてのことを、つぶやかず、疑わずに行いなさい。それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり、いのちのこぼをしっかりと握って、彼らの間で世の光として輝くためです。
ピリピ2:13-16

11

わたしたちは世の光

- 一隅を照らす
- 置かれたところで咲く
- 小さいことに忠実な人は、大きいことにも忠実です。ルカ16:10
- 「わたしたち」=いっしょに ヨハネ9:4
- 見よ。わたしは世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(わたしたちは、私を遣わした方のわざを)

12